

第163回運輸政策コロキウム ～ワシントン・レポートXXI～ アメリカ航空産業の現状と今後の展望 ― 市場の最新動向とLCCサービスの持続可能性 ―

○日 時：2025年9月11日（木）13:00～14:30

○会 場：オンライン配信（Zoomウェビナー）



○プログラム

【開会挨拶】

13:00～

奥田 哲也

一般財団法人運輸総合研究所 専務理事
ワシントン国際問題研究所長・アセアン・インド地域事務所長

【発表】

13:05～

福原 和弥

ワシントン国際問題研究所 主任研究員/次長

【コメント】

花岡 伸也

東京科学大学 環境・社会理工学院 融合理工学系 教授

【ディスカッション及び質疑応答】

14:05～

コーディネーター

屋井 鉄雄

一般財団法人運輸総合研究所 所長

登壇者

発表者及びコメンテーター

【総括・講評・閉会挨拶】

屋井 鉄雄

一般財団法人運輸総合研究所 所長

登壇者のご紹介



発表者

福原 和弥 ワシントン国際問題研究所主任研究員/次長

<略歴>

慶應義塾大学商学部卒業後、国土交通省に入省し、その後、航空、建築基準、高速道路、観光、海上保安等に関する制度・政策の企画立案に従事。同省において政策部門や国際部門にも所属し、政府全体の政策立案や経済安全保障法案への対応、インフラ海外展開等にも従事。2015年、シカゴ大学ハリススクール公共政策大学院において公共政策学修士号を取得。



コメンテーター

花岡 伸也 東京科学大学 環境・社会理工学院 融合理工学系 教授 博士(情報科学)

<略歴>

1994年東北大学工学部土木工学科卒業。1999年東北大学大学院情報科学研究科博士課程修了、博士(情報科学)授与。同年財団法人運輸政策研究機構運輸政策研究所研究員、2003年タイ王国アジア工科大学院工学技術研究科助教授、2007年東京工業大学大学院理工学研究科准教授を経て、2018年より現職。研究分野は航空、国際物流・ロジスティクス、交通開発学。国際・国内学術誌に160本以上の論文を出版。航空分野では、ATRS Fellow, Air Transport Research Society(ATRS) (2023年)、JTTRI Best Paper Award, 28th World Conference of ATRS (2025年)を受賞。著書に、Air transport in Japan: demand, policy making, and slot allocation at Haneda Airport (Chapter 5), Research Handbook on Air Transport Leadership and Governance, pp.60-70, Edward Elgar Publishing, 2025.等がある。



コーディネーター

屋井 鉄雄 運輸総合研究所 所長 博士(工学)

<略歴>

1985年東京工業大学大学院理工学研究科土木工学専攻博士課程修了。東京工業大学工学部土木工学科助教授、教授、マサチューセッツ工科大学客員准教授、東京工業大学大学院総合理工学研究科教授、研究科長、同大学環境・社会理工学院教授、副学長を経て、2023年4月から同大学特命教授・名誉教授、2023年5月から東京医科歯科大学特任教授。交通政策審議会委員、社会資本整備審議会臨時委員、アジア交通学会会長を歴任。専門分野：国土・都市計画 環境交通工学。2023年6月より現職。